

2023年度9月ご意見



食事が美味しく、あきさせない様に、調理方法も工夫されていて感動した。

病院の食事に対するうれしいご意見、本当にありがとうございました。
これからも「おいしい！」と言ってもらえるよう努めてまいります。

今日ではないのですが、生まれてたてくらいの子を連れた若いママさんにおむつを忘れたことに大声をあがてビックリさせていた看護婦？さんがいて（小児科の受付にいたワンピースの方）出産後のメンタルが不安定なママさんに傷つけることを言うてはいけないと思いました。私自身もボロボロの状態で来ているので厳しい言いかたをされると泣きそうになります。とても悲しいです。
もっとママさんたちのことを思ってやさしくしてあげてください。あとプレイルームがあったらうちの子ベンチから落ちなかったのに…

ご意見ありがとうございます。この度は大変ご不快な思いをさせてしまい、深くお詫びいたします。小児科には、はじめての子育ての方がたくさん来院されますので、日頃より意識して対応するよう指導しておりました。
今回、頂きましたご指摘を真摯に受け止め、より一層の配慮を徹底し親身に対応することを部署で共有いたしましたことをご報告申し上げます。



8/10より切迫早産で入院しておりましたが、8/19夜中に破水し帝王切開になりました。不安でいっぱいなのと、夜間で人が少ないなか、手術の準備をしてくださった助産師の方が準備中に「電話して大丈夫ですよ。出産した時にやりたいことは何ですか？」バースプラン聞いて下さり少し不安が和らぎました。手術室でも先生方や看護師さんに手術の進み具合やお声がけをいただき、ありがとうございます。初めての手術でしたが、この病院に入院してよかった思いました。特に早産なので双子を出したらすぐに保育器に入らなければならないなか、顔の横に子供をもってきて顔を見せてくださり、子供の手を握らせてくださりありがとうございます。出産後も何時間おきに来てくれた看護師さんが体位を気にしてくださり動けないなか体位を変えてくださったのがとても助かりました。NICUでも、忙しい中お時間をさいて、子供の様子やお世話の仕方などを教えてくださりありがとうございました。入院中お掃除の方やバスマットを交換してくれる方がすれ違った際に挨拶をしてくれたり、少しお話をしてくれたり、また助産師さんも対応がやさしくて孤独感を感じにくい入院生活となりました。（面会NGにもかかわらず）入院中に携わってくださった皆様へ心より感謝申し上げます。

お褒めの言葉を頂きましたこと、誠にありがとうございました。
看護師のみならず、様々なスタッフに温かな言葉を頂きましたこと、重ね重ね感謝いたします。

患者サポートセンターで事実と異なる説明を受けた。子どもが検査入院するにあたり、入院の持ち物等の説明を受けた際に母親が付き添い入院する場合、検査には父親も立ち会えるか質問したところ、入院後は付き添いは1人となるため、父親の立ち会いは不可といわれた。実際は、立ち会い可で先生方もそのつもりで待っていてくださっていたが、サポートセンターで不可と説明を受けていたためその準備ができておらず立ち会うことができなかった。正確な説明をいただきたい。また、その場で回答できない場合は、確認してから伝えていただきたい。

この度は、検査入院の説明に不手際が生じたこと、誠に申し訳ありませんでした。小児の付添いの場合、通常の入院と検査入院には違いがありますが、今回、通常の入院として説明をしておりました。このような事がおきぬよう十分に注意を払うよう指導して参ります。

駐車場料金の割引がほしい。子どもをつれての通院のため、車でなくてはならないがとても高い。

ご意見ありがとうございます。
駐車料金に関しては、度々ご意見を頂いております。
この度のお子様連れの受診に関してのご意見も含めて真摯に受け止め、今後の運営において検討させていただきますことをご報告させていただきます。

待ち時間を可視化してほしい。毎月、週に1回ほどのペースで婦人科に通院しております。（付き添い）呼出受信機も良いシステムだと思いますが、体調が悪くて来ているため、病院内で自由にしていることはなく、ほとんどの時間、診察室の前で待つこととなります。そのときに、患者に割り振られた番号が電光掲示板に表示されていれば、順番が分かりやすく、待ち時間や混雑状況の目安になるとと思います。

ご意見ありがとうございます。

待ち時間の可視化についてのご意見はこれまでも受けておりました。

大掛かりな回収工事が必要となり、今後のシステム改善の課題にさせていただきます。

待ち時間のお問合せは、お手数ですが、案内カウンター3のスタッフにお申し出頂こう、よろしく願いいたします。



いつも、ご丁寧な接し方や親切、ありがとうございます。血液検査させてもらう時に野菜ジュースとかトマトジュースが良いので自動販売機において下さるとうれしいです。ご要望をよんでくださりありがとうございます。

ご意見ありがとうございます。現在、トマトジュースの取扱がなく、野菜ジュースも終了となったため、類似商品として「MMぎゅっとグレープブレンド鉄分280PT」「MMぎゅっとピンクグレープフルーツブレンド繊維280PT」を1階ラウンジに充填しております。

野菜ジュースは入り次第充填いたしますことをご報告させていただきます。



円錐切除で無事手術終わりました。大変お世話になりました。主治医の先生、関わって頂いた方々、看護師さん、手術の看護師さん、麻酔の先生、薬剤師さん、夜間交代でお世話してくれた宿直の看護師さん、おそうじの方、皆さんに沢山わがままも含めて不安もいっぱい聴いて頂いたお蔭さまで自分が手術から退院まで運んで頂いたと思っております。大変ありがとうございました。次回診察は、検査結果を伺いに来ます。もし、あまり良くない場合どうしようかと考えてしまい、また、その時はまたいろいろ聴いてしまうかもしれません。結果によっては転院になるということなので、言えるときにお伝えしたく書き留めます。先日、待ち合い室が明るくなっていて、他の外来の方も気が良さそうで、私も少し元気が出ました。その節も大変有難うございました。

この度はお褒めの言葉をありがとうございます。
手術後の病理の結果をお待ちの不安なお気持ちのなか、ご丁寧な投書を頂きましたこと、本当に感謝に堪えません。今後も何かご不安なことがございましたら、外来スタッフ等にお申し出ください。

立ち合い出産の再開を希望する。出産は夫婦共に当事者であり心身共に疲弊する妻に寄添う事ができないのは、心苦しく、出産する妻にとっても良いものではない。コロナも5類となり立合いを再開しない合理性は？ 新宿の女子医大は既に5月から再開している。

ご意見ありがとうございます。
当院の立ち合い分娩は、コロナ禍ということもあり積極的にお知らせしておりませんでした。足立医療センターに移転後は、環境の整備も進みましましたので感染防止対策を取りながら実施してあります。立ち合い分娩をご希望の場合は、産婦人科のスタッフにお申し出ください。

ヒゲそりの目的での旧型のT字カミソリタイプの使用を条件付きでかまわないので認めてほしいと思います。（現在私のこまっている所）1. 私のヒゲは、20代の頃から、フクロヒゲと理容師に言われて良い電気カミソリをつかってもキレイにそりることができない。2. 頭髪（スキンヘッド）の為、T字カミソリ（もちろん安全型）の使用になれている。鏡をみなくても手で角度は決められる。電気カミソリは、3～4日のびてしまった髪をそるみは不無気。常時、手元に持つことまで認めてほしいとはいいませんが、必要なタイミングで1日10～15分使えば、顔をふき上げることに爽快感もあるので特別ルールを作ってください。

ご意見ありがとうございます。

病棟の特徴として、意識清明ではない方も多く入院しているため、刃物に関する持ち込みは厳重管理とさせていただきますが、この度のご意見を伺い、今後は患者様のご希望を伺いながら、対応させていただく事としました。貴重なご意見、ありがとうございました。

バスの運行予定表を1F出入口付近に掲示して頂くと助かります。

ご意見ありがとうございます。

複数の路線があるため、院内入り口脇のラックにお持ちいただけるよう収めております。

1F出入口付近に全てに路線を掲示するのは難しいのが実情です。

ご理解いただければ幸いです。

月に数回受診しています。3年前特発性大腿骨頭壊死症で右脚の人工関節手術をしていただきました。その他、腰、背中のヘルニアもあり、杖を使用しており、いわゆる「誰でもトイレ」を使用しております。どの病院、施設当もそうですが、男女の区分はなく仕方ないなという気分で利用。実際広くて使いやすいこちらのトイレは定期的に手入れ行き届いており安心なのですが、それでも、隅々まで常にいつでもというのは、無理なお話。ご提案なのですが、ちょっとした汚れ等、使用者が事前、後に利用可能なようアルコールスプレーやペーパー（休憩スペースにあるような）を設置していただけないでしょうか。私自身は、そのくらいの手間は惜しみません。密室なので、持ち帰ったりする非常識な方がいるかもしれません。（哀しい）

この度は、ご意見とご提案ありがとうございます。
トイレの清掃は日中も定期的に清掃し、清潔なトイレを目指しておりますが、汚れが発生して間髪入れずに清掃というのは難しい面もあります。
ご提案頂いたアルコールスプレー等の設置は盗難とは別に患者様が清掃することによるリスクもありますので、お手数でも、汚れが認められましたら、お近くの病院スタッフにお申し出頂くようお願い申し上げます。

すみません。直接先生に言うことができず、ここに書かせていただきます。8月31日に抜歯していただきました。もともとは5月はじめに、そこの歯の炎症で来院し、〇〇先生に診ていただいたのですが、最初っから不安しかありませんでした。〇〇先生と話すとき暗い気持ちにしかならず、自分が嫌いな人間になりそうでした。こちらの心配事を伝えても、はっきりした言葉はなく、つねにあいまいで、結局、なんだろうと帰り道にいつも思いました。診てもらっているとべたランのような女性の先生がやってきて、明るく、処置してくれました。抜歯のときも、途中でやってきて抜いていきました。それだけで、最終的には、〇〇先生がまたふんわりと今日は、これで終わりですと言うだけ。なぜ、その女性の先生と一緒に診てくれないんだろうとずっと思いました。抜歯のとき、その女性の先生が来るまで〇〇先生1人だけで、助手もいないのか？ととにかく不安でした。女性の先生が〇〇先生に「もっとここキレイにした方がいい、ちらかりすぎ、ミスのもとだよ」と注意しているのをきいて、そんな先生1人になぜ私を担当させたかギモンでした。

直接、医師に言えない「もどかしく不安な気持ち」をご意見にまとめて頂きありがとうございます。医師の態度や言葉の一つひとつが患者様のお気持ちに反映するということが、医師だけではなく、すべての医療者が考えなければいけないということだと考えます。病院としても、職員に向けた「接遇研修」を繰り返し行っているところです。ご意見を頂いた当該医師もご意見の一つひとつを振り返り反省をしておりましたことをご報告させていただきます。この度は大変申し訳ありませんでした。